

(様式1)

## 職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和3年10月7日

|                    |   |            |                  |  |        |                       |
|--------------------|---|------------|------------------|--|--------|-----------------------|
| ①学校名:              | 四国大学  |            | ②所在地:            | 徳島県徳島市応神町古川字戒子野123-1   |        |                       |
| ③課程名:              | 四国大学・鳴門教育大学<br>「小学校英語の専門人材育成プログラム」  |            | ④正規課程/履修証明プログラム: | 履修証明プログラム  |        | ⑤開設年月日: 2022/4/1      |
| ⑥責任者:              | フェネリー マーク   |            | ⑦定員:             | 40名  |        | ⑧期間: 2年               |
| ⑨申請する課程の目的・概要:     | 小学校における従来の「外国語活動における英語」が「教科としての英語」になったことを受けて、それを教える小学校教員の資質(知識・技術)が重要となっている。本プログラムは、加速するグローバル化の中で生きた英語力を持つ子ども達を育成するために、小学校教員自身が修得すべき英語の技能とその背景としての文化や社会についての知識、及び英語指導法を学ぶことを目的としている。また本プログラムの修了者は、教育職員免許法別表第8により中学校教諭二種免許状(英語)を取得することができる。  |            |                  |  |        |                       |
| ⑩10テーマへの該当の有無      | 就労支援  |            | ⑪履修資格:           | 小学校教諭免許状を有する者  |        |                       |
| ⑫対象とする職業の種類:       | 小学校教員   |            |                  |  |        |                       |
| ⑬身に付けることのできる能力:    | (身に付けられる知識、技術、技能)<br>小学生に英語を指導するために必要な背景として社会や文化の知識、及び小学校現場で児童に主体的に英語を学ばせるために必要な技能やコミュニケーション能力などを身に付ける。   |            |                  | (得られる能力)<br>小学生が英語に親しみを持ち、英語に関する基礎的な技能等を身に付けることで、英語でのコミュニケーションができる力を養い、将来の生活で英語力を生かすことのできる能力を育成する力 |        |                       |
| ⑭教育課程:             | 教育職員免許法別表第8による「英語学」、「英語文学」、「英語コミュニケーション」、「異文化理解」、「教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。）」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の科目区分について、四国大学と鳴門教育大学がそれぞれ科目を開設し、年度ごとに開講科目を分担する。受講者は、2年間ですべての科目区分の科目を履修することができ、英語を指導するために必要な教育方法、文化的知識、英語運用能力、及び中学校での英語教育の教授法を修得でき、小学校教員としての在職期間が3年以上の者は、中学校教諭二種免許状(英語)を取得することができる。 |            |                  |  |        |                       |
| ⑮修了要件(修了授業時数等):    | 英語学(4単位以上)、英語文学(2単位以上)、英語コミュニケーション(2単位以上)、異文化理解(2単位以上)、教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)(2単位以上)、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」(2単位以上)の科目区分について、計14単位以上を修得すること。   |            |                  |  |        |                       |
| ⑯修了時に付与される学位・資格等:  | 四国大学・鳴門教育大学「小学校英語の専門人材育成プログラム」履修証明書   |            |                  |  |        |                       |
| ⑰総授業時数:            | 28単位  | ⑱要件該当授業時数: | 28単位             | 該当要件   | 双方向実務家 | ⑲要件該当授業時数/総授業時数: 100% |
| ⑳成績評価の方法:          | 授業時の議論などへの参加状況、試験及びレポート等で総合的に判断する。  |            |                  |  |        |                       |
| ㉑自己点検・評価の方法:       | 学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。評価にあたっては、受講者による「授業評価アンケート」を行い、「職業実践力育成プログラム推進会議(仮称)」において徳島県立総合教育センター等の第三者の意見を取り入れて、自己点検や評価を行う。   |            |                  |  |        |                       |
| ㉒修了者の状況に係る効果検証の方法: | 修了者に対して修了後の感想、及び本プログラムが自身の英語力、英語指導力の向上のためにどのように有用であったについてアンケートを行う。  |            |                  |  |        |                       |
| ㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:  | (教育課程の編成)<br>本学が委嘱した企業等(本プログラムにおいては徳島県立総合教育センター)の委員と本学関係者により構成される「職業実践力育成プログラム推進会議(仮称)」を開催し意見を取り入れる。<br>また就労支援として、本学ポータルシステムより就職キャリア支援センターの求人情報の提供を得ることができ、修了後3年間は就職活動のサポートを受けることができる。<br>(自己点検・評価)<br>「職業実践力育成プログラム推進会議(仮称)」に出された意見、並びに受講者アンケートを分析することにより、自己点検を行う。                               |            |                  |  |        |                       |
| ㉔社会人が受講しやすい工夫:     | 夜間開講並びに集中講義で開講し、Zoomを利用した双方向によるリアルタイムでのオンライン授業を取り入れて実施する。   |            |                  |  |        |                       |
| ㉕ホームページ:           | (URL) <a href="https://www.shikoku-u.ac.jp/education/researchstudent/risyuu/">https://www.shikoku-u.ac.jp/education/researchstudent/risyuu/</a>   |            |                  |  |        |                       |

|         |  |       |                |
|---------|--|-------|----------------|
| 事務担当者名: | 齋藤 弘子  | 所属部署: | 教育・学生支援部 教育支援課 |
| 連絡先:    | (電話番号) 088-665-9922<br>(E-mail) kyoumu@shikoku-u.ac.jp |       |                |

\* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

\* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。